



タウンサポーター



【発行】下都賀教育事務所 ふれあい学習課 坂本市神田町6-6 0282-23-3422 E-mail: shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



地域をつなぐ ふれあい学習



壬生町 ふるる Mibu JLC と下野 JLC が交流会を開催!

7月18日(日) 太平少年自然の家にてふるる Mibu JLC と下野 JLC が交流会を開催しました。交流会は平成30年度から始まり、今年度で4年目を迎えました。交流会当日は、会員及び引率者34名が参加し、午前は野外活動(フォトオリエンテーリング)、午後はクラフト活動(マイフォーク作り)を行いました。特に、野外活動では太平山の歴史や文化に親しみながら、グループで協力して問題を推理する姿が見られました。これらの活動を通して今年度もあたたかな交流を深めることができました。



参加者からは、「すごく楽しかったです。オリエンテーリングでは初めての人とも少し仲良くなることができました。」「大人数で行う合同研修会が JLC の活動の中で1番楽しいと思いました。とても楽しかったです。」などの感想が多数ありました。

下野市立 南河内第二中学校

「地域とともに」

南河内第二中学校では、第1学年で「ふるさと学習」第2学年で「第1回職業人に学ぶ」(第2回は11月予定)を実施しました。「ふるさと学習」では、薬師寺に代表される史跡や里山保全活動、環境問題についての講話を聞き、郷土に関する理解を深め、下野市の取組に興味をもつことができました。また「職業人に学ぶ」ではコロナ禍で職場体験学習が実施できない中、下野市生涯学習情報センターと連携して地域人材を活用し働くことについてより身近に感じながら理解を深めることができました。



本校では、9月に地域・家庭・学校が子どもたちの成長のために何ができるかを考え、行動するため、パワーアップアクションプランを策定しました。今後はより一層「地域とともにある学校」を意識し、学校が地域に果たす役割について考え、実行していきたいと思ひます。

下都賀地区家庭教育支援プログラム指導者 フォローアップ研修

令和3(2021)年9月3日(金)に開催予定でした標題研修会は、本県が国の緊急事態措置区域に追加されたことを受け、中止とさせていただきます。

前号(8月号)でお知らせしました「『育ちあう親子の絆』応援プロジェクト」の第一弾として、今年度の研修では、「親子の笑顔を支えるプログラムづくり」の実施を予定していました。このような時期だからこそ、少しでも保護者と子どもの笑顔のために力になればと本研修会へ多くの方にお申込みいただいていたところですが、開催できず申し訳ありませんでした。

集合研修に代わる学びの機会の提供としまして、保護者の笑顔と元気、そして子育てを楽しもうとする前向きな気持ちを応援するための学習プログラムづくりに係る手引き書を作成し、参加を希望された皆様にお送りさせていただきました。保護者一人一人が日頃の子育てを振り返り、これまでの経験の中から幸せな気持ちを感じ取れるような学習機会の提供にお役立ていただけたら幸いです。

※学習プログラムづくりの手引き書に関するお問合せは、ふれあい学習課まで。

人権週間に向けて...

12月4日~12月10日は『人権週間』です。この機会に改めて、身近にある様々な人権問題について関心をもち、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、人権に配慮した環境づくりに努めていきたいと思います。



人権フォーラムオンデマンド配信

「SDGsと子どもの人権」をテーマに、茨城大学准教授 野田 真里 氏による講話を配信します。配信期間は11月29日(月)~12月10日(金)です。

- ①SDGsを地域から自分事として考える(20分)
 - ②SDGs、人権と子ども(20分)
- 近日、視聴希望の御案内をさせていただきます。ぜひ御活用ください。



下都賀地区視聴覚ライブラリー

略称「下視ろ」には、数多くの人権DVDが所蔵されています。下都賀地区の方には無料で貸し出しています。この機会に御視聴ください。



地域連携



地域学校協働活動を効果的に展開するために



地域と学校が連携・協働することで期待される効果の例

学校や子どもたちを応援・支援するというこれまでの一方向の関係から、地域と学校がパートナーシップに基づいた双方向の関係となるのが大切です。とりわけ、一人一人が『当事者』意識をもって活動することで、子どもの学びや育ちの充実等、様々な効果を得ることができます。

活動すること自体が目的とならないよう、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの学びや成長を支える活動の意義や、何のために活動を行うのか、活動をしたその先にどのような子どもや地域の姿が描かれるのかなどについて、今一度再確認してみませんか?

- ★子どもたちにとって
 - ・「生きる力」の育成
 - ・地域への愛着心の芽生え
- ★学校や教職員にとって
 - ・教育課題の解決
 - ・地域との信頼関係の構築
- ★地域や保護者にとって
 - ・地域コミュニティの活性化
 - ・地域の教育力の向上

「ふれあい学習」は、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を指します。

ふれあい学習を通して、学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもの「生きる力」を育むとともに、家庭と地域の教育力の向上を目指します。